

第3表 法定外福利費の項目別内訳と対前年度増減率（全産業平均）

項目		平均（円）	対前年度増減率（％）
住宅 関連	住宅	13,491	1.3
	持家援助	964	13.1
	小計	14,456	0.5
医療 ・健康	医療・保健衛生施設運営	2,069	40.1
	ヘルスケアサポート	632	10.7
	小計	2,700	31.8
ライフ サポート	給食	2,478	9.6
	購買・ショッピング	289	5.9
	被服	507	15.5
	保険	867	53.2
	介護	23	-
	育児関連	32	77.8
	ファミリーサポート	154	33.9
	財産形成	984	6.7
	通勤バス、駐車場	438	4.4
	その他	160	22.1
小計	5,932	1.7	
慶弔 関係	慶弔金	961	11.9
	法定超付加給付	73	10.6
	小計	1,034	11.8
文化 ・体育 ・レク	施設・運営	1,565	4.1
	活動への補助	772	0.1
	小計	2,337	2.8
共済会		312	12.6
福利厚生代行サービス費		242	-
その他		1,190	14.3
法定外福利費計		28,203	2.9

- （注）1．金額は、従業員1人1ヵ月あたりの数値。  
 2．四捨五入の関係上、100%あるいは合計数値にならない場合がある。  
 3．2002年度のライフサポート費用は、01年度の生活援護に、保険と財産形成を加えたもの。  
 4．ライフサポート費用の「介護」と福利厚生代行サービス費は2002年度からの追加項目。  
 5．住宅関連は小項目を集約。新「住宅」は、従来の世帯用住宅＋単身用住宅＋分離不能である。  
 6．医療・健康と、文化・体育・レクの小項目は、それぞれ、「施設等の運営費」と「個人やグループへの資金援助」の2つに再編している。